

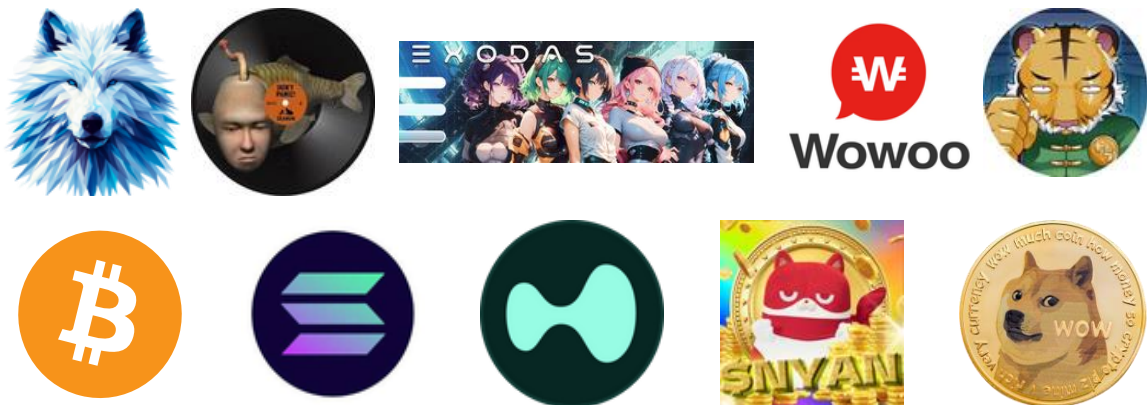


2025年4月16日

各 位

ミームコイン特化型のファンドラップソリューション提供開始のお知らせ
～「Web3 × 資本政策 × ファンド運用」の革新的なソリューションを提供します！～

当社グループが投資・支援する複数のミームコインをバスケット化し、当社の金融支援先に限定した形で、ミームコイン特化型のファンドラップソリューションを提供開始することを下記のとおりお知らせいたします。



1. 本ソリューションの概要

当社は、金融サービス事業におけるファイナンシャル・アドバイザー事業として、資金調達を計画している上場企業などに対して、そのニーズを収集し、助言及び資金調達支援を行っています。

この金融サービス事業の一環で、資金調達先のアレンジャーとして国内外のファンドや機関投資家、事業法人などの投資家のご紹介、また企業の資金調達支援として自己資金等でのエクイティあるいはデッドファイナンスによる資金提供なども提案しております。

そのなかで、今回、当社が資本増強を引き受けた上場企業（以下、「発行体」といいます。）に対し、当社が提供する Web3 特化型コンサルティングサービスの一環として、バスケット型の暗号資産投資スキームを設計・提供いたします。

これにより、発行体は以下のような財務的メリットを享受できます。

◆資本増強 ⇒ バランスシート改善の流れ

1. 当社が増資を引き受け、発行体は現金資金を獲得
2. 当社より Web3 コンサル・システム開発を受領（費用は法定通貨にて当社に支払）
3. 発行体は、当社提案のバスケットファンドラップを導入し、複数のミームコインを割安価格で取得
4. 取得後すぐに、バスケット内コインの評価益を計上し、バランスシートを改善

◆オリジナルトークンによるファンド強化

当社の Web3 コンサルティングには、オリジナルトークンの生成・支援も含まれており、発行体の関与する独自トークンをミームバスケットに組み入れることが可能です。

これにより、バスケット自体の収益力・話題性が向上し、発行体のブランディング・資金調達能力の向上にも寄与します。

◆GFA の収益構造と中期経営計画への貢献

当社は本スキームにおいて、

1. Web3 コンサルティング費用・開発費用を法定通貨建てで收受
2. 対価として暗号資産（ミームコイン）やインセンティブトークンも受領
3. 引受先企業の業績改善により、当社保有の新株・新株予約権に対する売却益の実現

複数の収益ポイントを得ることが可能であり、当社中期経営計画における「C-PBR 1 兆円構想」の実現を加速させるものと確信しております。

今後も当社は、「Web3 × 資本政策 × ファンド運用」の交差点において、実効的かつ革新的なソリューションを提供してまいります。

2. 今後について

当社グループは、2025年2月19日付「[「長期ビジョン・中期経営計画」に関するお知らせ](#)」にて既報のとおり、10年後の着地目標としたWEB3.0 コンサルテーション/開発支援社数 500 社、支援先保有暗号資産総額 1 兆円、ビットコイン 21,000 枚の保有を 3 年スパンで立案しており、当社の支援する WEB3.0 事業の過程において成長通貨のスワップを経由して割安で取得することを特徴としております。

今後の当該事業の取り組み等の具体的な進行などにつきましては、適時お知らせしていきます。

なお、本件が現時点の当社連結業績に与える影響は軽微ではありますが、今後の収益状況および戦略成果については、適宜開示を行ってまいります。



■GFA 株式会社について <https://www.gfa.co.jp/>

当社については、『最先端フィンテックで未来の金融を支える』をテーマにメタバースや金融事業を中心に、あらゆる顧客の資金需要を即時解決するとともに、SDGs を重視しながら、世界に存在意義のある事業の創造にコミットメントする会社を目指しています。

多分野に広がる当社のグループ企業のネットワークから、金融事業にフォーカスしたノウハウを集め、個人・法人問わず顧客ニーズに柔軟性ある確かな答えを提供していきます。

以上